



2026年度 遺愛女子中学校 説明会・入試情報

オープンスクール | 会場:本校 / 日時:2025年6月14日(土) 10:00~

入試対策会 | 入試対策会Ⅰ 会場:本校 / 2025年6月28日(土) 10:00~
入試対策会Ⅱ 会場:本校 / 2025年7月26日(土) 10:00~

帯広説明会 | 会場:道新ホール帯広 / 2025年11月1日(土) 10:00~
札幌説明会 | 会場:かでる2・7 / 2025年11月2日(日) 10:00~
青森説明会 | 会場:青森市民ホール / 2025年11月1日(土) 10:00~

オープン模擬試験 | 第1回 会場:本校 / 2025年9月27日(土) 8:40~
第2回 会場:本校 / 2025年11月3日(月・祝) 8:40~

入学試験 | 第1回(自己推薦・AO入試・一般入試)
会場:本校 / 2025年11月29日(土) 8:40~
第2回(特別入試)
会場:本校 / 2026年1月24日(土) 8:40~



📌お申し込みはこちらから(登録が必要です)
説明会等の日程は、延期もしくは中止となる場合があります。
最新の情報はHP等でご確認ください。

青春が動いている

IAI
IAI GIRLS'
JUNIOR HIGH
SCHOOL
2026

学校法人 遺愛学院



遺愛女子中学校

〒040-8543 北海道函館市杉並町23-11
TEL (0138) 51-0418(代) FAX (0138) 51-7150

<https://www.iaijoshi-h.ed.jp/>



IAI
IAI GIRLS'
JUNIOR HIGH
SCHOOL

学校法人 遺愛学院 **遺愛女子中学校**

2026 学校案内



01

遺愛学院にとっての「学び」とは

10年後、20年後、社会がどれだけ変わっても 生徒一人ひとりの可能性が輝く学校を目指します

1874年(明治7年)、アメリカ人宣教師メルマン・コルバート・ハリスと、その夫人フローラ・ベスト・ハリスが、遺愛学院の礎を築きました。東北以北では最も古いキリスト教主義の女子校です。それ以来150年間、遺愛学院はキリスト教に基づく人間教育を実践してきました。

遺愛学院には、第4代校長ミス・デカルソン先生が提唱された「信仰・犠牲・奉仕」という三大精神があります。この言葉には、生徒への願いが込められています。その願いとは、目に見えないものを畏れ敬う心を育み、他者と共に生きる力を身につけ、卒業後には社会の良き一員となり、世界に貢献することです。それは、明治時代、まだ遺愛女学校と呼ばれていたころから受け継がれてきたものです。デカルソン先生の願いを表す遺愛学院の精神は、今も変わりません。「Society 5.0」——すなわち、「サイバー空間(仮想空間)とフィジカル空間(現実空間)が融合し、経済発展と社会的課題の解決を両立する人間中心の社会」であっても、不変なのです。

遺愛学院での3年間は、単に試験に合格するための知識を得るためのものではありません。「将来、それぞれが置かれた場でリーダーとして、民主主義を守り、平和をつくる世界市民となる」ための3年間なのです。

キリスト教主義に基づく日々の礼拝での学び、尊敬できる師や友人、先輩や後輩との交流、修学旅行を通じて深める平和への思いなど、すべてがその基礎となります。

その上に、一人ひとりの学習を支えるためのきめ細やかなサポート体制があります。放課後や長期休暇中に特別講習を実施することで、基礎学力の確立から応用力の養成まで、段階的な学習が可能となります。自主的な学びを促す探究活動の機会が設けられ、ICTを活用した個別かつ最適な学習環境が整備され、各人の能力は最大限に生かされます。

ぜひ、ここ遺愛学院から、皆さんの未来を始めてみませんか。



遺愛女子中学 校長
井本晴雄





遺愛女子中学校 中高一貫教育の 3つの柱



遺愛学院の「基督教教育」について 聖書には生きていくためのヒントがたくさん詰まっています

遺愛学院の校訓

信 仰

自分だけでなく、神と人を愛し仕える者となることを、神が願っておられると自覚し、自分にも果たすべき役割があると信じること。

犠 牲

自分の利益にならないことでも率先して行い、与えられた才能を、自分のためだけでなく、神と人のためにも用いること。

奉 仕

仕えられることよりも、自ら進んで人に仕えることを求め、見返りを求めず、喜んで働くこと。

大切なのは自分に価値があることを知り
自分自信を愛すること

遺愛学院は、プロテスタントの基督教を基盤とした学校です。その教えの中心となるのが「聖書」です。聖書を読むことは、一人ひとりが神さまと直接対話をするような行為に似ています。人は一人では生きていけません。家族、友人、そして他者と共に生きています。そのつながりの中に、ぜひ神さまを迎えてみてください。そうすることで、自分がなぜ生まれ、どんな役割を担っているのかを考えることができるはずです。

世の中は常に変わります。大人になるにつれて、人もまた変化していきます。しかし、神さまが見つめる私たちの価値は、決して変わることがありません。まず、自分がかげがえのない大切な存在であることを知り、自分自身を好きになってください。

それこそが、何よりも大切なことなのです。

聖書の言葉がくれた支えと励まし
それは、これからの人生において、
きっと大きな力となるでしょう

生徒たちは「他者のために自分が何ができるか」という考え方や生き方を実践するために、さまざまな活動に取り組んでいます。たとえ神さまを信じていなくても、聖書の何気ない言葉に心を動かされたり、支えられたり、励まされたりすることはあります。そうした経験を通じて、遺愛学院で学ぶ意義が生まれてくるのです。

基督教が二千年の間、受け継がれてきたのには理由があります。それは、基督教が「生き方のモデル」を示し、その中に「生きるヒント」があるからです。遺愛学院では、日々の授業や行事を通して、そうしたヒントに触れる機会が数多く用意されています。

たった一行の文章、ひとつの言葉でも構いません。それはいつか、きっとあなたの力となり、人生を導く羅針盤となってくれることでしょう。



2 遺愛の『中高一貫教育』の取り組みについて 最初から6年後を見据えた質の高い教育で、生徒と先生が一丸となって受験に挑みます

○ 中高一貫教育の目的とメリット

遺愛女子中学校では、大学進学、特に難関大学への現役合格を見据えたカリキュラムを組んでいます。生徒のほとんどが、その目的をもって入学しており、授業も大学受験を意識した内容で展開されています。

しかしながら、中学校入学時点で「どの大学に進学したいか」「将来どのような職業に就きたいか」まで明確に考えている生徒は多くありません。

そこで本校では、6年間の授業や学校行事、さまざまな活動を通じて、一人ひとりの得意な科目や潜在的な能力を見つけ出し、それを伸ばす教育に取り組んでいます。

中高一貫教育の最大のメリットは、高校受験がないことです。そのぶん中学1年生の段階から、大学受験を視野に入れた学習を計画的に進めることができます。

たとえば、高校で学ぶ内容のうち、中学生の段階で学んでおく効果的な範囲は、早い段階で授業に取り入れています。さらに、中学3年生では高校1年生向けの進研模試を受験し、先取り学習の定着度を測ることもできます。

また、一般的に中学から高校に進学する際に起こりやすい「高1クライシス」も、本校では発生しにくく、安定した環境で高校生活をスタートできるのも大きな特長です。



○ 中高6年間の学びの流れ

中高6年間の学習の大きな特長は、なんといっても「先取り授業」です。これは、私立の中高一貫校だからこそ実現できる学びのスタイルです。遺愛女子中学校では、6年間の学びを「点ではなく、つながった線」として捉えています。

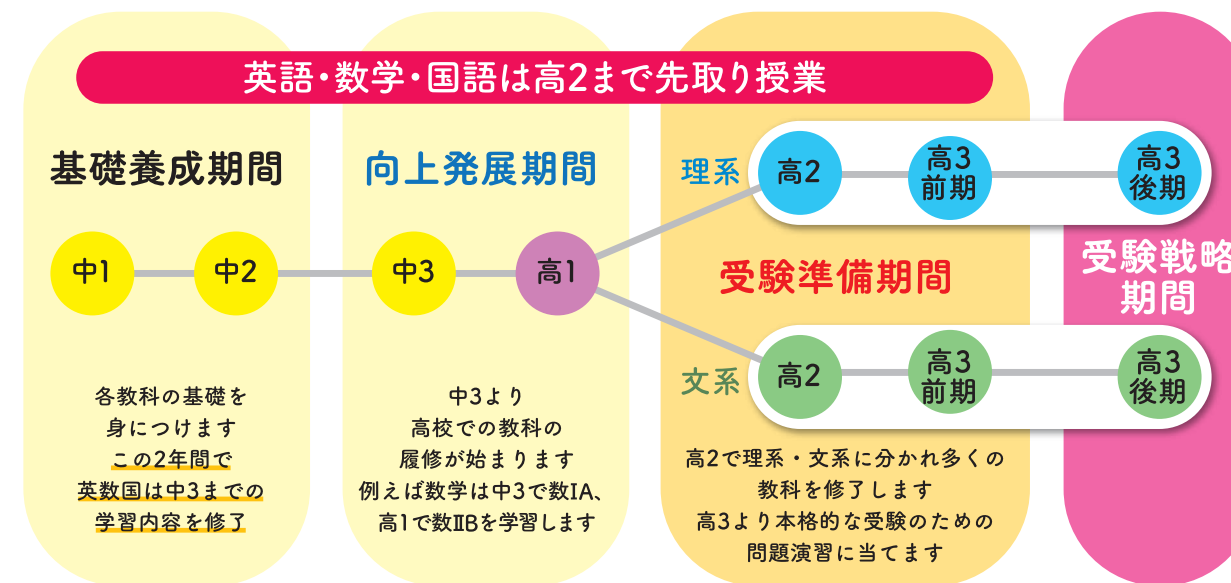
学習内容を単発的に扱うのではなく、「基礎 → 応用 → 実践」へとスムーズに接続させることで、生徒たちが効率よく受験に立ち向かえるよう設計されています。

まず、中学1・2年の2年間は基礎学習に集中する大切な時期です。この期間に、英語・数学・国語(古典を含む)の中学校課程を修了し、中学3年からは高校内容の学習に入ります。特に英数国の3教科は、高校1年の終了段階までに基本的な高校内容を

学び終えます。この中学3年～高校1年の期間を「向上発展期間」と呼んでいます。

高校2年からは、いよいよ大学受験を意識した授業が本格化します。文系・理系に分かれた専門的な学習が増え、進路に合わせた科目選択も行われます。英語・数学・国語については、先取り学習の利点を活かし、より実戦的な受験対策が可能となります。高校3年の前半までには、主要教科のほとんどの範囲を修了し、理科・社会も含めた本格的な受験対策に入ります。

一貫生は高校2年の段階から英数国の受験準備に取り組んでいるため、高校3年では理科や社会により多くの時間を割くことができ、効率的に受験勉強を進めることができるのです。



○ 中高6年間のカリキュラム

■ 中学での先取り授業

右に中高6年間の週単位数と授業内容の流れを紹介しています。

遺愛女子中学校では、国語・数学・英語の時間数を特に多く確保しており、これにより授業を無理なく進めながらも、着実な「先取り学習」が可能となっています。一回一回の授業を丁寧に進められるうえに、計画的に高校の内容に入っていける仕組みです。

また、英語の授業には、ネイティブ教員による週1～2回の「英会話」授業も組み込まれており、Listening力やSpeaking力の向上にもつながっています。

■ 特進コースでは標準生と別授業

高校進学後、特別進学コース（特進コース）に進んだ一貫生は、国語・数学・英語の授業において、高校入学生とは別れて授業を受けます。これは、一貫生が中学から積み重ねてきた「先取り学習」の成果を最大限に活かすための編成です。

■ 土曜授業と7時間授業

遺愛では、中学生・高校生ともに土曜日の午前中に授業があります。多くの公立校や私立校では土曜日が完全休業となっている中、これも遺愛の教育の大きな特長です。

さらに、平日も中学生は毎週木曜日に7時間目まで授業があり、特進コースの生徒は週4日で7時間授業を実施しています。生徒たちは放課後も自主的に学校に残り、仲間とともに学習に励む姿が多く見られます。

主要5教科の週単位数

中 学	国語	社会	数学	理科	英語
1年次	5	3	6	3	7
2年次	5	3	6	4	7
3年次	6	4	5	4	7

高校文系	国語	社会	数学	理科	英語
1年次	6	4	7	4	7
2年次	7	7	6	3	7
3年次	5	7	6	4	6

高校理系	国語	社会	数学	理科	英語
1年次	6	4	7	4	7
2年次	5	5	6	7	7
3年次	5	3	6	8	6

主要5教科の6年間の授業内容（簡略）

学年 学科	中 学 1 年	中 学 2 年	中 学 3 年	高 校 1 年	系統	高 校 2 年	高 校 3 年
国語	●国語 中1の内容 ●中学口語文法 中学全範囲	●現代文 中2の内容 ●古典(古文) 中学～高1の内容	●現代文 中3の内容 ●古典(漢文) 中学～高1の内容	●現代の国語 高1の内容の発展 ●言語文化 高1・高2の内容		●論理国語 高2・高3の内容の発展 ●古典探究 高2・高3の内容	●論理国語 入試問題演習 ●古典探究 入試問題演習
英語	●英語 中1・中2の内容 ●基礎英会話	●英語 中2・中3の内容 ●基礎英会話	●英語コミュニケーション ●論理・表現 ●英会話 高1の内容	●英語コミュニケーション ●論理・表現 ●英会話 高2の内容 ●オンライン英会話		●英語コミュニケーション ●長文読解 ●論理・表現 ●英作文・リスニング 高3の内容 ●オンライン英会話	●英語コミュニケーション ●長文読解 ●論理・表現 ●英作文・リスニング ●入試問題演習
数学	●数学 中1・中2の内容	●数学 中2・中3の内容	●数学Ⅰ・A 高1の内容	●数学Ⅱ・B 高2の内容	文系 ●数学C 高3の内容 ●入試問題演習	●数学Ⅰ・Ⅱ・A・B・C ●入試問題演習	●数学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・A・B・C ●入試問題演習
社会	●社会(地理分野)	●社会(歴史分野)	●社会(歴史分野) ●社会(公民分野)	●地理総合(必修) ●歴史総合(必修)	文系 ●日本史探究(選択) ●世界史探究(選択) ●地理探究(選択) ●公共探究(選択) ●公共(必修)	●日本史探究・世界史探究(選択) ●地理探究(選択) ●政経・公共探究(選択) ●入試問題演習	●日本史探究・世界史探究(選択) ●地理探究(選択) ●政経・公共探究(選択) ●入試問題演習
理科	●物理・化学分野 中1の内容 ●生物分野 中1・中2の内容	●物理・化学分野 中2の内容 ●地学分野 中1～中3の内容	●物理・化学分野 中3の内容 ●生物分野 中2・中3の内容 ※中学3年を通じて 高校内容につながる 授業展開	●物理基礎(必修) ●生物基礎(必修)	文系 ●化学基礎(必修)	●生物基礎探究 ●化学基礎探究 ●入試問題演習	●生物基礎探究 ●化学基礎探究 ●入試問題演習
英数国の 進度	中学1年・2年で、中学3年間の授業を終わらせす			中学3年生～高校2年生で、中高6年間の授業を終わらせす			受験体制

○ もっと効果的に、もっと楽しく、さまざまな学習サポートシステムがあります

01 オレンジノート

「オレンジノート」は自分の学習記録をつけるノートです。「週的目標→各教科の勉強時間を記録→1週間を振り返り次週の実目標へ」というサイクルで記録していきます。「自分で考え、自分に必要なことを発見し、自分を向上させること」ができます。担任や保護者からのコメントにより、生徒のやる気が持続する効果もあります。



オレンジノート

03 講習体制



春期講習

中学では長期休み中に5日程度の講習を実施しています。普段の学習+αの学習機会として、多くの生徒が受講しています。高校ではさらに模試前の集中講習や通年講習、難関大対策講習など多様な講座を設定しています。

04 ICT設備

遺愛では1人1台タブレットを持参してもらうBYODを採用しています。Wi-Fiも完備しており、学校からの情報配信、学習動画視聴、ノート作成、クラスでの意見交流などに毎日活用しています。また全クラス教室に大型電子黒板を配備しており、ICTをより有効に活用できる環境が整っています。



電子黒板

タブレット

02 朝読書・デジタル新聞

朝の着席のチャイムと共に10分間の朝読書を行います。朝読書だけで年間平均7～10冊程度の本が読めます。また朝読書の時間を利用して、週1回朝日デジタル新聞を利用して新聞スクラップなどの取り組みも行っています。知識や教養の幅が広がり、テストの問題文が読みやすくなった、読むスピードが速くなった、小論文や作文が書けるようになったという声が聞かれます。



05 学習室

平日は中学生が放課後に残って学習ができるよう、中学生専用の学習室を設置しています。休日は学校の図書室を利用して学習することもできます。特にテスト前には満席に近いほどの生徒が残って勉強しています。友達と一緒に勉強できる環境というのも、学習のモチベーションを保つ大切な要素となります。



学習室

授業料が大幅に
軽減される
制度があります



① 特待生について

第1回の筆記試験において極めて優秀な成績を修めた者を特待生とし、3年間の授業料を免除します。

② 特別奨学生について

オープン模試Ⅰにて220点以上をとり、保護者様の年収が590万円(目安)以下の方を対象とし、3年間授業料を免除する特別奨学金制度があります。詳しくはオープン模試Ⅰで220点以上をとった方へお知らせいたします。
※①、②ともに第1回の入学試験を受験し、合格していただく必要があります。

③ 姉妹割り

中学校または高校に姉妹で在籍している場合は、妹の授業料が半額になります。

3 中学一貫生だけのプログラム「グローバル教育プログラム」 豊かな人間性や社会性、そして知恵を備え、国際社会でも活躍できる力を養います

グローバルな人間として活躍するために、
『受容・挑戦・発信』3つの力を伸ばす
多彩なプログラムを設定しています

国際的に活躍するためには、相手を思いやる人間性や、他者と協力して物事に取り組む社会性、知識をもとに自分の考えを構築する知恵などが必要です。それらの力を備えた女性になってほしいという願いから、「グローバル教育プログラム」は始まりました。

このプログラムは、単に英語力を伸ばすことが目的ではなく、相手を認める『受容』、未知なることに取り組む『挑戦』、自分の考えを伝える『発信』、これらの力を育むことを目標としています。3つの力は、国際的な場面だけでなく、日常生活を送るうえでも大切な力です。

遺愛女子中学校では、各学年に多様な行事を設定し、授業やHR活動の中にもさまざまな活動を取り入れることで、生徒一人ひとりがこれらの力を身につけられるよう工夫されたプログラムを用意しています。



中学1年生

【前期】
自分の意見を発表しよう

- プレゼンの方法を学ぼう
- ディベートをしてみよう

【後期】
英語を使って表現しよう

- 英語スキット発表
- English Camp

授業での
取り組み

- ・世界の地理文化
- ・自分史Speech、世界のあいさつ

※中学では3年間日直による1分間スピーチ実施

中学2年生

【前期】
興味があることを見つけよう

- 職業探究
- SDGs理解、プレゼン

【後期】
いろいろな表現方法を身につけよう

- ビブリオバトルをやろう
- 大学学部調べ
- English Adventure in Niseko

授業での
取り組み

- ・浴衣の着付け
- ・日本の音楽と世界の音楽

グローバル教育プログラム（一部紹介）

中学3年生

【前期・後期】
自分なりの課題を追求しよう

- 卒業レポート作成・プレゼン
- 東京修学旅行

授業での
取り組み

- ・生徒礼拝
- ・幼稚園訪問

高校1年生

【前期・後期】
本館ガイド育成プログラム

- ガイドマップ、再深本館見学、
本館にまつわる取材、
本館見学ツアー

授業での
取り組み

- ・遺愛の歴史、言語としての日本語を学ぶ

01 ふるる函館 English Camp 中学1年生

1泊2日、英語だけのキャンプ

中学1年生の1月に、「ふるる函館」でEnglish Campが行われます。これは1年生にとって初めての大きなイベントです。このキャンプの目的は「学ぶ英語」ではなく、「使う英語」を体験することです。例年、外国人の講師のもとで、少しずつ英語でコミュニケーションをとりながら進めています。参加者からは、「最初はとても緊張しました」「英語を話すことへの抵抗が少なくなりました」といった声も聞かれますが、毎年最も多い感想は「楽しかった!」というものです。



02 English Adventure in Niseko 中学2年生

2泊3日、自然と共に英語を使おう



「国内留学」という言葉ができるほど、ニセコは英語に触れる環境が整っています。さらに、ニセコは自然が豊かで、キャンプファイヤーやオリエンテーリングなど、楽しいアクティビティを体験することもできます。ニセコでの2泊3日のEnglish Adventureを通じて、1年生の時よりも「話せる・通じる」を実感しに行きましょう。

03 東京修学旅行 中学3年生

青山学院大学キャンパスツアー

中学3年生では、東京修学旅行が実施されます。これは単なる観光旅行ではなく、生徒たちの見聞を広げることを目的としています。行程の中には、青山学院大学の訪問も含まれています。大学生によるキャンパスツアーや、留学生との交流など、普段はなかなか経験できない貴重な体験ができます。留学生との交流では、事前に用意したテーマを英語でプレゼンテーションしたり、フリートークでお互いの国について紹介し合ったりと、実践的な英語活動ができます。また、「TOKYO GLOBAL GATEWAY(体験型英語学習施設)」では、海外のカフェや飛行機の機内などを再現したシチュエーションで、英語を使ったやり取りを楽しみながら体験することができます。



青山学院大学



TOKYO GLOBAL GATEWAY

04 卒業レポート 中学3年生

中学3年間の集大成

中学3年生の5月には、自分で卒業レポートのテーマを決定します。その内容は多岐にわたり、「AIとこれからの関わり方」や「絵画で読み解く15世紀の平民の暮らし」など生徒たちは、毎年様々なテーマを設定しています。生徒たちはこれらを1年間かけて自分で調べ、考え、レポートにまとめて提出します。レポートは文章として発表するだけでなく、クラスや全校生徒の前でプレゼンテーションも行います。一年を通じて、生徒一人に対して先生がアドバイザーとしてサポートします。また、ホームルームではレポートの書き方やプレゼンテーションの方法の指導もあるため、生徒たちは安心して取り組むことができます。卒業レポートを通じて、生徒たちは発信する力を身につけていきます。



05 実用英語技能検定合格実績

中学3年生で英検3級94%

2024年度、遺愛中学校3年生 50名中

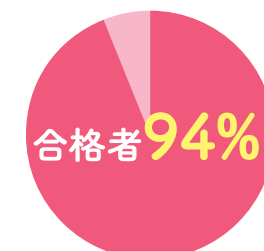
2級(高校卒業程度) 16名

準2級(高校中級程度) 37名

3級 47名

という合格者でした。

文部科学省が提唱する英検取得目標は「中学3年生で3級取得率60%以上」ですが、遺愛女子中学校3年生は「94%」が取得しています。準2級は「74%」という素晴らしい実績でした。



合格者94%
このようにグローバル教育プログラムは確実な結果を出しています。

さあ、準備はできました。次のステージへ進みましょう

遺愛女子高等学校へは無試験で進学できます。将来の進路および学力に合わせて、科・コースの選択ができます



難関国公立大学、
難関私立大学への
現役合格を目指す

普通科 特別進学コース

難関国公立大学・難関私立大学への進学を目指すコースです

特別進学コースでは、1・2年次に月・火・木・金の週4日間、7時間授業を実施し、主要5教科の学習を早いペースで進めます。

特に英語と数学は、2年次までに大学入学共通テストに対応できるレベルまで学習を進め、3年次からは生徒一人ひとりに合わせた受験対策を行います。標準単位数を上回る授業時間を確保し、着実に学力を伸ばせる環境を整えています。多くの卒業生が、難関国公立大学や有名私立大学への進学を果たしています。

個人の進路を尊重して
将来の夢を上げます

普通科 一般コース

多種多様な未来を想定したカリキュラムを用意しています

一般コースは、国公立大学や短期大学、看護学校・専修学校など、さまざまな進路を目指す生徒のためのコースです。

実際に卒業生の進路を見てみると、看護師・幼稚園教諭・調理師・銀行員・公務員など、非常に多彩です。みんなが、自分の夢や可能性をしっかりと実現しています。また、放課後の時間を有効に活用し、部活動やボランティア活動にも全力で取り組むことができます。



国際社会に対応できる
高度な英語力を育てます

英語科

難関私立文系大学への合格を目指します

遺愛女子高等学校の英語科は1969年に新設され、今では市内で「英語なら遺愛」と言われるほどの実績を誇ります。

それにふさわしい成果は、卒業生の進路を見ていただければわかりいただけると思います。実際に、キャビンアテンダントやクルーズ船のスタッフ、海外で活躍する医療従事者など、さまざまな分野で夢を実現しています。英語科には、自分の視野を広げ、活躍できるフィールドを広げる力、そして将来の選択肢を増やす力があります。

過去5年間の遺愛中学出身者の合格実績（一部抜粋）

国公立大学

東京大学(1名)、一橋大学(1名)、北海道大学(7名)、札幌医科大学(3名)、旭川医科大学、千葉大学、東京学芸大学、横浜市立大学、金沢大学、京都工芸繊維大学、弘前大学(7名)、小樽商科大学、北海道教育大学(4名)、東京海洋大学、防衛医科大学校、東京外国語大学、大分大学、札幌市立大学(3名)、東京農工大学(1名)、横浜国立大学(1名)、宇都宮大学(1名)、茨城大学(1名)、新潟大学(1名)、都留文科大学(2名)、金沢美術工芸大学(1名)、叡啓大学(1名)など

私立大学

自治医科大学、早稲田大学(8名)、慶應義塾大学(5名)、国際キリスト教大学(3名)、上智大学(10名)、東京理科大学(2名)、青山学院大学(7名)、中央大学(18名)、明治大学(9名)、立教大学(5名)、法政大学(4名)、津田塾大学(10名)、東洋大学、成蹊大学(3名)、同志社大学、立命館大学(5名)、北海道医療大学(15名)、天使大学(6名)、札幌保健医療大学(2名)、北海道科学大学(15名)、東北医科薬科大学(2名)、北里大学(1名)、順天堂大学(3名)など

過去3年間の遺愛学院の全体合格実績（一部抜粋）

国公立大学	23年	24年	25年
青森県立保健大学		1	
旭川医科大学	1		2
叡啓大学		1	
愛媛県立医療技術大学		1	
大分大学		1	
金沢大学	1		1
北見工業大学		1	1
京都大学		1	
公立はこだて未来大学	1		
千葉大学			1
埼玉大学		1	
札幌医科大学	1	1	1
札幌市立大学	1	1	3
北海道大学	3	2	
静岡大学	2		1
静岡県立大学	2		
信州大学	1		
東京外国語大学		1	
東京大学	1		
一橋大学			1
東京農工大学	1		
長岡造形大学	1		
名寄市立大学	1		1
都留文科大学	2		2
弘前大学	3	4	6
防衛医科大学校		1	
北海道教育大学	4	5	8
宮城大学		1	
山形大学		1	
横浜市立大学			2

私立大学	23年	24年	25年
青山学院大学	3	5	5
麻布大学		2	
亜細亜大学	1		1
岩手医科大学		5	1
大阪歯科大学		1	
神奈川大学		2	
関西学院大学		2	1
関西大学	1		
北里大学	2		
慶應義塾大学	2		2
国際基督教大学	2	1	1
駒沢大学	1		
産業医科大学		1	
順天堂大学	1	2	3
上智大学	9	1	4
昭和薬科大学		3	
成蹊大学	1	2	1
中央大学	11	8	6
津田塾大学	2	2	4
天使大学	1	2	4
東海大学	1	4	
東京女子医科大学		1	
東京女子大学	2	3	4
東京農業大学	4	3	1
東京理科大学		2	1
東京薬科大学	1	1	1
同志社大学		1	
東北医科薬科大学	1	1	1
東洋大学	1	3	1
独協医科大学	1		

私立大学	23年	24年	25年
獨協大学	1		
日本医療大学	4	10	5
日本女子大学	1		1
日本大学	2		
フェリス学院大学	2		2
藤女子大学	6	6	4
法政大学	1	1	7
北星学園大学	7	2	5
北海学園大学	6	8	7
北海道医療大学	9	32	10
北海道科学大学	5	22	5
武蔵野音楽大学	1		
明治学院大学	5	5	3
明治大学	1	5	3
酪農学園大学	1	1	1
立教大学	1	1	4
立命館大学	2	3	
早稲田大学	5		3



推薦指定校（2024年度 一部抜粋）

道外大学

- 国際基督教大学 (ICU)
- 上智大学
- 東京理科大学
- 明治大学
- 青山学院大学
- 立教大学
- 中央大学
- 法政大学
- 津田塾大学
- 東京女子大学
- 日本女子大学
- 成城大学
- 成蹊大学
- 東京薬科大学
- 明治学院大学
- 同志社大学
- 立命館大学
- 関西学院大学
- 関西大学

など約110校

道内大学

- 北海学園大学
- 北星学園大学
- 藤女子大学
- 天使大学
- 北海道医療大学
- 北海道科学大学
- 札幌大学
- 札幌学院大学
- 札幌保健医療大学
- 北翔大学
- 日本医療大学
- 酪農学園大学

など約24校

短期大学

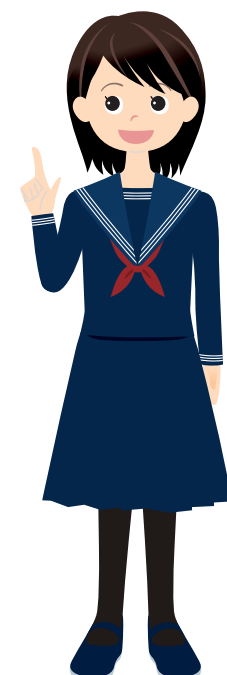
- 札幌国際大学短大部
- 函館短期大学
- 函館大谷短期大学

など約27校

看護学校

- 函館厚生院看護専門学校
- 函館市医師会看護
リハビリテーション学院
- 市立函館病院高等看護学院
- 北海道看護専門学校

など計7校



School Days

遺愛女子中学校はいつだって 全力のキラキラです

卒業生の多くが、遺愛学院での生活を「とても良かった」「良かった」と振り返ってくれます。でも、それを実現するのはあなた自身です。

勉強だけじゃありません。部活に打ち込んだり、友達とおしゃべりしたり—— 毎日のひとつひとつの小さな出来事が、心の中に星のように広がっていきます。

ここから始まる6年間で、楽しい思い出でいっぱいになってみませんか？

高校1年J組 奥村花菜

中学の3年間、私はとても充実した時間を過ごしました。

勉強のスピードは速く、大変な時期もありましたが、友だちと教え合ったり、先生方の支え、自習時間や授業での小テストなど、たくさんのサポートのおかげで多くの知識を身につけることができました。

羽球部では、勉強とはまた違った多くのことを経験できました。最初は分からないことばかりでしたが、先輩たちの厳しくも優しい指導のおかげで、羽球の腕も上がりました。それと同時に、責任感や最後まであきらめないことの大切さも学びました。

そして中学校の3年間で、私は大切な友だちと出会うことができました。お互いに支え合い、励まし合える仲間です。

昨年、本館校舎の工事も終わり、今、私は充実した高校生活を送っています。これからさらに経験を積み重ね、成長し続けていくことが、これからの私の目標です。



遺愛生の 一日

遺愛女子中学校に入学し、高校を卒業するまでの6年間、皆さんはどんな毎日を過ごすのでしょうか。それは、もしかしたら何気ない日々の繰り返しかもしれません。しかし、そんな毎日でも知らず知らずのうちに、心にしっかりと刻まれていきます。やがてそれはあなたの中に積み重なり、いつかかけがえのない思い出としてよみがえることでしょう。



1

登校 ~8:20

校門から本校舎まで続く並木道。四季を通じてきれいな景色を見ながらの通学はきっとうつくしい思い出として残ることでしょう。



2

朝のホームルーム 8:30

朝読書の後、担任の先生から今日のスケジュールや連絡を聞きます。一日のスタートです。



3

午前授業 9:00~12:45

中学生は1時限、50分の授業になります。遺愛は土曜日午前授業があります。みんな真剣です。



4

午後授業 13:30~15:15

午後の授業の始まり。通常は6時間目までですが、中学生は毎週木曜日だけ7時間までの授業が行われます。



2 朝読書 8:20~8:30

生徒も先生も一緒になって毎朝10分間、本を読みます。小説やエッセイ、詩集など、本であれば何でもOK。



ランチ

ランチはお弁当か食堂のテイクアウトか購買のパンになります。寮生は食堂からお弁当が届きます。

→くわしくはP19へ

4

礼拝 8:35

讃美歌を歌い、聖書を読み、静かに祈る。創基以来続いている伝統です。一日を穏やかに、心静かにしてくれます。



ランチタイム 12:45~13:30

教室でおしゃべりをしながら、友だち同士と一緒に食べるランチ。もしかしたら一日でいちばん楽しいひとときかもしれません。



5

帰りのホームルーム 15:15

帰りのホームルームでは、日直がテーマに合わせて1分間のスピーチを行います。発信力を養うことができます。



クラブ活動

クラブ活動の時間、生徒たちはみんな生き生きと活動を楽しんでいます。まさに「放課後の青春」です。

遺愛の特徴のひとつとして、クラブ活動への高い参加率が挙げられます。

中学・高校を通じたクラブ活動の所属率は100%を超えており、多くの生徒が何らかのクラブに所属しています。

2つのクラブを掛け持ちしている生徒も珍しくありません。中には、中学生のみで構成された「ハンドベル部」や、道南で唯一の「新体操部」など、ユニークなクラブもあります。



文化部

●ハンドベル部 ●音楽部 ●茶道部 ●英語部 ●書道部 ●生物部 ●図書局
高等学校／上記の他、YWCA・化学部・家庭部・写真部・美術部・イラスト部・吹奏楽局・新聞局・放送局があります。

運動部

●新体操部 ●羽球部 ●ソフトテニス部 ●剣道部
●陸上部 ●水泳同好会
高等学校／上記の他、バスケットボール部・卓球部・バレーボール部があります。



年間行事

「行事が多くて楽しい」、これも遺愛の大きな特徴のひとつです。

キリスト教ならではの行事も多く、特にクリスマスシーズンには思わずうっとりするようなイベントも開催されます。

合唱コンクールや予餞会はクラスごとに、遺愛祭や体育祭は中学生全体を縦割りで行い、学年を超えたつながりが生まれます。

また、学年ごとに行うイングリッシュキャンプや修学旅行などもあり、退屈する暇がないほどイベントが充実しています。

 入学礼拝式	 遠足	 全校ボランティア	 遺愛祭	 卒業生アドバイス	 ノーマリー教室
 1年生グルーブン Encounter	 先輩アドバイス	 中学オープンスクール	 合唱コンクール	 卒業レポート中間発表	 体育祭
4月 ●前期始業式 ●入学礼拝式 ●1年生グルーブン Encounter ●対面式・クラブ紹介 ●寮歓迎パーティー	5月 ●授業参観 ●保護者懇談会 ●遠足 ●先輩アドバイス	6月 ●全校ボランティア ●中体連社行会 ●中学オープンスクール	7・8月 ●合唱コンクール ●遺愛祭 ●夏期講習 ●ギデオン聖書贈呈式	9月 ●卒業生アドバイス ●3年生卒業レポート中間発表 ●寮レクリエーション ●前期終業式	10月 ●後期始業式 ●体育祭 ●ノーマリー教室 ●2年生 English Adventure in Niseko
 全校修養会	 キャロリング	 イングリッシュキャンプ	 卒業レポート発表会		
 クリスマスツリー点灯式	 寮クリスマスパーティー	 イングリッシュキャンプ	 卒業礼拝式		
11月 ●全校修養会 ●クリスマスツリー点灯式 ●3年生 東京修学旅行	12月 ●寮クリスマスパーティー ●キャロリング ●クリスマスのゆうべ ●クリスマス礼拝 ●冬期講習	1・2月 ●1年生 ふるる函館 English Camp	3月 ●寮卒業パーティー ●卒業レポート発表会 ●予餞会 ●卒業礼拝式 ●後期終業式 ●春期講習		

海外研修

遺愛女子中学校では、3年生になると海外研修に参加することができます。今年度は3月に3年連続で『オーストラリアでの海外研修』を計画しています。日本を出発し、シドニー近郊でのホームステイやシドニー観光、文化交流など、さまざまなプログラムを予定しています。英語で考え、英語で過ごす『100%英語漬けの海外研修』に、あなたもぜひ参加してみませんか？（ただし、最少催行には一定の人数が必要です。）



Christmas Chapel Service

遺愛では、クリスマスは特別な行事として盛大に祝われます。11月には校内に4本のクリスマスツリーが飾られ、正門横の杉の木には美しいイルミネーションが点灯します。キャロリングなど、クリスマスを祝う多彩なイベントも行われ、12月祭（アドベント祭）ではクリスマス礼拝が開かれます。礼拝では、学校長からのメッセージに続き、厳かなキャンドルサービスが行われ、最後は生徒全員による「ハレルヤ・コーラス」で感動的なフィナーレを迎えます。



制服

現行の制服には、70年以上の歴史があります。伝統と品格を兼ね備えたセーラー服は、

紺色の生地に燕脂（えんじ）色の小ぶりなネクタイ（スカーフ）、そして胸ポケットには校章があしらわれています。

夏服は爽やかな「白」で、長袖と半袖の2種類があります。

また、生徒たちは春や秋の季節には、制服の上に学校指定のブレザーを着用します。

どれも、清楚で品のある魅力的なデザインです。



遺愛制服物語



遺愛学院の制服は、今から約1世紀も前の1930年に制定されました（写真左）。残念ながら、戦争の影響で一時的に使用が中止されましたが、復興が著しくなった1954年に待望の復活を果たしました。復活当時は、教師よりも生徒の意見が積極的に取り入れられ、現在のデザインが決定されたといわれています。制定前は和服・洋服いずれも自由とされており、和服の場合は「元禄袖綿服」という質素な装いが原則でした（写真右）。制服制定のきっかけは、生徒の保護者から寄せられた「そろそろ制服を定めてはどうか」という声でした。



チャームポイント



ネクタイ

遺愛学院の制服のポイントはこのネクタイ。赤いネクタイが制服のかわいさをアップしています。



ライン

紺の生地に、真っ白な3本のライン。えり、胸あて、カフスにそれぞれ施されています。夏服は白い生地に白いラインが入り、涼やかで清潔感のあるデザインです。



校章

校章は遺愛学院の文字を左右からスズランが囲むデザインになっています。この校章は、遺愛生の証であるとともに誇りでもあります。



スカート

遺愛学院の制服といえば白いラインに赤いリボン、そしてプリーツスカート。プリーツは前の真ん中が太くなっています。これは、はかまのデザインに由来するものです。

購買部

購買部では、普段使うノートやレポート用紙、筆記具などの文房具が販売されています。特に人気なのが「遺愛ノート」、書き心地、使い心地がよく、在校生に人気です。また、遺愛の校章が入ったオリジナルグッズや絵葉書、クッキーやカレンダーも販売されており、遊びに来た卒業生にも人気です。



ランチ

学生生活の中で、一番気になるのは「ランチタイム」かもしれません。

中学生は「教室」で昼食をとります。給食の提供はなく、持参したお弁当のほか、食堂からのテイクアウトや購買で購入したパンなどを、友だちと一緒に教室で食べるスタイルです。寮生には、平日に限り食堂からお弁当が届けられます。高校生になると、校内の食堂を利用できるようになります。このページでは、そんな生徒たちのランチタイムの様子を詳しく紹介します。

テイクアウトメニュー

中学生は、2時間目の終わりに職員室でテイクアウトを注文します。校内の食堂には厨房があり、指定された業者がそこで調理を行っています。衛生面や食の安全性にも配慮されているため、安心して食べることができます。テイクアウトメニューには、カレーやスパゲティなどの定番メニューのほか、日替わりランチもあり、毎日異なるメニューを楽しむことができます。特に、ビビンバ丼やヤンニョムチキン、ロコモコ丼が人気です。

日替わりランチの一例

単品メニューの一例

《パン販売》

購買部には毎日市内のパン屋からパンが届けられます。惣菜パンや菓子パンなど、さまざまな種類が揃っています。また、遺愛限定の「遺愛スペシャル」というパンも販売されています。



美味しいパンの数々、右下は遺愛スペシャル

《食堂》



高校に進学すると食堂が利用できるようになります。友だち同士で話しながらランチを楽しむことができます。中学時代とはまた違った楽しみもあります。

キャンパス

遺愛の敷地は約2万坪。正門から校舎まで続く並木道を、生徒たちは季節の移り変わりを感じながら歩いています。春には可憐な桜が咲き誇り、とても美しい風景が広がります。数々の充実した設備を備えたキャンパスでは、生徒たちが勉強・部活動・学校行事に意欲的に取り組み、毎日を快適に、そして生き生きと過ごしています。



冷暖房完備(教室・遺愛アリーナ)



遺愛では各教室に冷暖房が完備されています。気温に左右されず、夏は涼しく、冬は暖かく快適な環境で一年中授業を受けられるので、集中して学習に取り組めます。冷暖房は教室だけではなく遺愛アリーナにも設置されています。

コンピュータ室

情報教室とLC教室に計80台のパソコンが設置されています。タブレットではやりずらい作業も、パソコンを使ってスムーズに行うことができます。

チャットルーム

スクールカウンセラーが週2回担当して、生徒はいろいろな悩みを相談できます。保護者からの相談も受け付けています。

エレベーター

遺愛アリーナ横にはエレベーターが設置されています。このエレベーターは荷物を運ぶ時や車椅子の生徒が利用しています。

スクールバス

中学生は北斗・七飯・函館(桔梗・石川・美原)方面を運行しています。

- 全員が座席に座って安全に登下校できます。
- 下校便は2便あり、最終便は18:00発。部活動のあとでも安心です。
- 料金は登下校利用で、距離に応じて月額14,000～18,000円となります。
- 登校のみ・下校のみの利用も可能です。
- 冬期のみの利用も可能です。

遺愛の歴史

昨年、遺愛は創基150周年を迎えました。元町に洋風の校舎が建てられたのは1882年、そして現校地に校舎ができたのは1908年のことです。それ以来、多くの生徒がこの場所から巣立っていきました。本館の改修工事も完了し、壁や廊下などが美しく整えられ、かつての姿を取り戻しました。

今も残る本館やホワイトハウス、制服も含め、そのすべてが150年にわたる遺愛の歴史を物語っています。

本館 SINCE 1908

創基150周年の昨年に改修工事が完了しました。いまだにたくさんの映画やCM、ドラマなどが撮影されました。ドアやガラス窓、廊下やスチーム暖房など、当時の姿が残っているものも多くあり、約120年の歴史が感じられます。

ホワイトハウス SINCE 1908

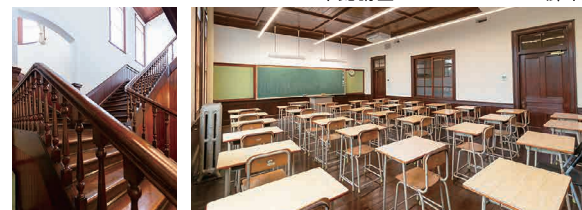
旧宣教師館(ホワイトハウス)は旧校舎と同じく1908年に建てられました。和洋折衷の建築物で、元は宣教師の宿舎でした。残された調度品に当時の宣教師の生活が忍ばれます。毎年春に咲くクロッカスが春の訪れを知らせてくれます。



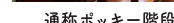
外観



本館講堂



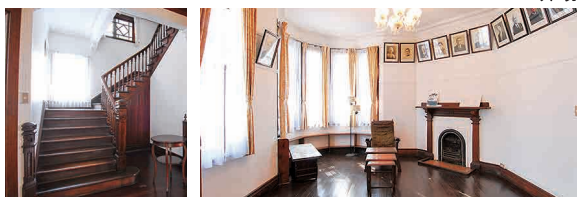
廊下



通称ポッキー階段



外観



階段



元校長室



食堂



調度品

歴史

開港以来、さまざまな異国文化を受け入れてきた函館に、アメリカ人宣教師のM.C.ハリス夫妻が訪れたのは1874年のことでした。当時、まだ遅れていた日本の教育現場を目の当たりにし、特に女子教育の必要性を強く感じた夫妻は、アメリカの機関誌に現状と学校設立の必要性を報告しました。その記事を目にした、ドイツ駐在アメリカ公使夫人のライト夫人が、亡き愛娘の教育資金としてためていたお金を献金として提供してくださいました。そして1882年、元町の高台に洋風の校舎が開校しました。現在の遺愛幼稚園がある場所です。校名はライト夫人の名をとり、「カロライン・ライト・メモリアル・スクール」と名付けられました。これが、遺愛学院の始まりです。



ハリス夫人 ライト夫人
カロライン・ライト・メモリアル・スクール



当時の従業員風景 当時の図書室



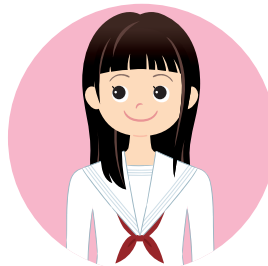
完成当時の校舎(現校地・明治41年)



講堂(1935年完成) 創立75周年当時(1957年)

沿革(一部抜粋)

- 1874(明治 7 年) アメリカ・メソジスト教会牧師、M.C.ハリス夫妻来函 日々学校(Day School)を開設 遺愛学院の始まり(創基年)
- 1878(明治 11 年) アメリカよりブリスト女史が来函、下地をつくる
- 1882(明治 15 年) 文部省認可の正式な女学校として 2月1日開校 校名「カロライン・ライト・メモリアル・スクール」(創立年)
- 1885(明治 18 年) 校名を「遺愛女学校」と称する
- 1908(明治 41 年) 湯川通り(現校地)に 新校舎・寄宿舎・宣教師館完成 校歌制定
- 1915(大正 4 年) 校章制定
- 1930(昭和 5 年) セーラー服の制服制定
- 1944(昭和 19 年) 「遺愛高等女学校」となる
- 1947(昭和 22 年) 新制中学校発足
- 1948(昭和 23 年) 新制高等学校発足。 「遺愛女子高等学校」及び「併設中学校」と改称
- 1947(昭和 22 年) 新制中学校発足
- 1948(昭和 23 年) 新制高等学校発足 「遺愛女子高等学校」及び「併設中学校」と改称
- 1969(昭和 44 年) 英語科新設
- 1980(昭和 55 年) 創立百周年記念新校舎完成
- 1981(昭和 56 年) 法人名を「遺愛学院」とする
- 1982(昭和 57 年) 創立百周年記念式典(9月)
- 1991(平成 3 年) 中学校～中高一貫の 新体制発足(4月) 創立百周年記念・ライト館完成
- 1992(平成 4 年) 中学校・新制服制定(4月)
- 1998(平成 10 年) 遺愛学院寮別館完成
- 2006(平成 18 年) 遺愛アリーナ完成(4月)
- 2024(令和 6 年) 創基百五十周年記念式典(9月)



遺愛寮

中学生の中には、全道各地や本州から入学してくる生徒もありますが、遺愛には敷地内に寮があるため、通学や生活に困ることはありません。分からないことがあれば、同室の先輩が親切に教えてくれるので安心です。

また、寮にはあらかじめ決められたタイムスケジュールがあるため、規則正しい生活を送ることができます。

遺愛寮の精神

本校の寮は、家族と離れて生活する寮生一人ひとりにとって「寮が家庭のような存在であること」を大切にし、細やかな指導心がけています。また、生徒の自律的な生活の育成を目的としており、その手段のひとつとして、生徒総務を中心に生徒の意見を取り入れながら寮の運営を行っています。

寮生の1日

【平日】(青文字は土曜日)
AM 6:30 ——— 起床
AM 6:50~7:30 — 朝食
AM 8:05 ——— 登校
PM 0:45 — 昼食(お弁当)
(土曜日は0:40~ 寮食堂)
PM 5:40 ——— 夕食
PM 7:00 ——— 義務学習
(土曜日は義務学習はありません)
PM 8:45 礼拝・自由時間
PM11:00 ——— 消灯

【門限】
通年/18:00
(土日祝日は18:30)
家族外出の場合は21:00
【セキュリティ】
・防犯カメラ/セコム
・防犯モニター/3ヶ所
・AED/常備
・寮母常駐
緊急時には付き添います

【日曜・祝日】
AM 7:15 ——— 起床
AM 7:30~8:30 — 朝食
(自由時間)
PM 0:00 — 昼食(寮食堂)
PM 6:00 ——— 夕食
(義務学習はありません)
PM 8:45 礼拝・自由時間
PM11:00 ——— 消灯

長期休暇中などの閉寮について

ゴールデンウィーク・夏期休暇・冬期休暇・春期休暇
※上記期間中は閉寮となります。ただし講習期間中のみ、受講者と部活動生は所定の手続きの上、特別滞在できます。
※高校3年生に関しては、年度末の家庭研修期間中も原則的に閉寮となります。ただし受験勉強の目的などにより、この期間の滞在を延長することができます。

寮費(主な費用)

- 入 寮 費…50,000円
- 寮 費(月額)…20,000円
- 食 費(月額)…38,600円

※食費に関しては業務委託している「北海道魚国株式会社」と契約になります。



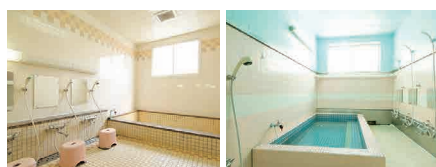
寮外観(西館)



西館居室 本館居室
※居室にはフリー Wi-Fiも通じており、スマートフォンも使用できます



談話室 ランドリー室と乾燥機



浴室(西館) 浴室(本館)



自習室(西館) 自習室(本館)

【居室】

2025年度現在、中高合わせて約40名の生徒が寮で生活しています。居室は基本3名部屋で、様々な学年の生徒で部屋割りが行われます。年2回部屋替えがあるので、多くの寮生と深いつながりを持つことができます。

【施設】

談話室／学年(中学生は共通)ごとに分かれており、テレビを観ることができます。

洗濯／本館・西館に1箇所ずつあり、乾燥機も4台あります。また、本館・西館には物干場があり、洗濯物を干すことができます。

浴室／本館・西館に1箇所ずつあります。洗面所にはシャワーも設置しています。浴室の利用時間は学年ごとに時間が決められています。

【勉強】

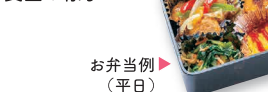
自習室は3箇所あり、一人ひとりに机があてがわれています。平日は義務学習があり、決まった時間生徒は宿題や自習を行います。また、オンライン英会話などに取り組むための部屋も備わっているので日々の勉強には事欠くことはありません。

【食事】

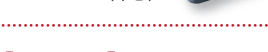
朝食、夕食は寮の食堂で温かい食事が、昼食は学校でお弁当が提供されます。栄養バランスの考えられた献立ですので、安心して食べることができます。



食堂の様子

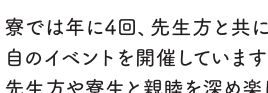


夕食例 ▲



朝食例 ▶

お弁当例 (平日)



朝食例 ▶



秋の行事(バーベキュー)

クリスマス会

クリスマス会

※寮の情報は2025年6月現在の情報となります。スケジュール、金額などは社会情勢や物価の変動により変更となる場合があります。あらかじめご了承ください。

